

# NAGASAKI

## 看護連盟だより



西海橋公園から望む

目

次

連盟 新会長挨拶.....	2	県央地区活動報告 連盟はなぜ必要か? .....	7
協会 新会長挨拶.....	3	たかがい恵美子氏活動.....	8 ~ 9
総会報告.....	4	見て見てユニフォーム.....	10 ~ 11
名誉会長・あいさつ.....	5	事業推進委員紹介 } .....	12
県北地区活動報告.....	6	広報委員紹介	

# 長崎県看護連盟 新会長あいさつ

会 長 金 澤 きみ代



雨上りの剣岳八つ峰



21年度看護連盟総会で承認を受け、前高山会長の残任期間の2年間、会長として就任いたしました。宜しくお願いいたします。

さて、第45回衆議院選挙は自民党が惨敗でした。その中で、あべ俊子先生の当選は実にうれしいことでした。これほど厳しい状況で、議席を維持できたことは、日頃からのあべ俊子先生の活動が実ったからだと思います。

会員の皆様には、暑い中、ご協力いただきありがとうございました。感謝申し上げます。

私も名誉会長の指導を仰ぎながら、活動していて、日に日に気持ちが高ぶり、力が入っていくのを感じました。12日間の遊説を終えられ最後のマイク納めでは、後援会会長・候補者などの力のこもった声とこれまでの戦いに関して、聴いている私まで胸が熱くなり涙が出てきました。

**次年度は参議院選挙！本番です！！** 今回、衆議院選挙の活動をし、その結果から“今以上の組織強化”の必要性を強く感じました。《代表を送ることの必要性を会員一人ひとりが理解して、どのようにしたら看護協会の目的を達成できるかを考え、行動できる。》そういう組織を作るにはどうしたら良いのでしょうか？ まだまだ私たちの努力が足りないのでしょうか？

21年度は、**目標を 変化 強化 勝つ組織づくり** といたしました。

重点項目には1、各支部、各施設に根ざした活動を促進する

2、看護協会と協力し看護管理者への政治参加を促進する  
(危機感の共有)

3、若手会員、無関心看護職の政治参加を促進する

4、看護職の現状を広く社会に紹介する

5、その他必要とする問題に取り組む



をかかげ、支部を中心に役員ともども、来年度の目標達成に向け、一つ一つ実践しています。皆さまのご協力をよろしく願います。未熟者ではございますが役割が果たせるように努力いたします。

「やったー。明日は立山連峰の縦走ができる!!」

## 長崎県看護協会会長に就任して

会長 氏田 美知子



会長に就任して、瞬く間に2ヶ月が経過いたしました。9,000名を超えた組織の代表として、21年度のスローガンや目標、計画に基づいて取り組み始めたところです。

就任直後に、多くの皆様の努力により、「保助看法および看護師等の人材確保の促進に関する法律の一部改正案」が衆議院を通過したとの嬉しいニュースが飛び込みました。その内容は、

- ❶ 国家試験受験資格として「文部科学大臣の指定した大学（短期大学を除く）において看護師になるのに必要な学科を修めて卒業した者」を明記されるようになったこと
- ❷ 保健師・助産師の教育を1年以上に延長すること
- ❸ 国の責務において看護師等の研修を明記すること
- ❹ 病院等の責務として新人看護師等に対する研修や看護師等の研修についての努力義務、そして看護師等の責務としての研修受講が織り込まれています。

このことは少子高齢社会の進展の中で、看護の役割が如何に重要であるかを国民の皆様が考えられるようになったと、受けとめることが出来ると思います。

これらのことが実現できた背景を考えると、看護職自身の努力はもちろんですが、看護専門職集団としての日本看護協会の努力と、それを実現するために活躍してくださっている看護職の国会議員、そしてそれを支える看護連盟の皆様のご努力の賜物であると思います。

国民が安全・安楽に、安心して生活できるような社会を実現するために、私たち看護職は、今後どのようにあるべきかが問われていると思います。一人ひとりの看護実践能力を高めるための教育、仕事に誇りや夢・希望を持って働き続けられる環境の実現等とともに、どのような看護を、どのような場で、どのような方法でなど、現状だけでなく将来を見越したシステムづくりなどを考える必要があるのではないのでしょうか。先日、平成21年度長崎県看護学会学術集会での「たかがい恵美子」先生のご講演を拝聴しながら強く感じました。

長崎県の看護協会会長として、スローガンや目標の実現に向けて、皆様とともに取り組んで参ります。

しかし、看護協会で行えるのは看護に関連する「法律」や「規則」等の枠内でのことに限られています。「今」よりもっと質の高い看護を実現するためには政治の力がとても重要です。

看護職の皆様方の「やりたい看護等」を実現できるよう、看護連盟の皆様と連携を密にして、ご協力をいただきながら、微力ではありますが、法律や規則等を「作り」、「変える」ことができる看護職を増やしていけるよう努力していきたいと思っております。

今後ともどうぞよろしくお願いたします。



### 新協会会長ってどんな人？

好きな花はありますか？...『野の花が好きです』忘れな草・もじずり、とか。

好きな色は？...『ブルー』

趣味は？...スポーツ観戦

『以前はすることが趣味でしたが、現在はTV観戦カナ？』



## 平成21年度長崎県看護連盟通常総会報告

日時：平成21年6月27日(土) 13:30～16:50

場所：ながさき看護センター

出席者：会員471名 役員62名 議長2名 計535名

金澤副会長の開会の挨拶では、長崎県内で看護職の副院長誕生と行政の中でも管理職として就任できたことなど看護職の躍進を報告されました。今後もさらなる活動に向けて、「たかがい恵美子氏を次期参議院議員として誕生させなければならない」と、強く訴えられました。来賓の皆様の祝辞や看護協会長の祝辞でも“たかがい恵美子氏と一緒に応援しましょう”と力強い言葉を頂きました。

総会議長に、県央地区第2支部馬場美代子、県央地区第3支部平野富美子両支部長が選出され、経過報告はすべて承認されました。

審議事項では、第22回参議院議員選挙対策で、山口名誉会長が発言され、「看護協会と看護連盟は表裏一体である。協会会員は100%が連盟会員として団結しなければならない！本気・根気・やる気で頑張りましょう」と呼びかけられました。

役員改選は、高山会長が任期途中で健康を害されたために、副会長の金澤きみ代氏を後任の会長として役員会が選出し、提案通りに可決されました。

21年度活動報告では、各地区代表が其々に、「たかがい恵美子氏を必ず国政に送る！」と高らかに宣言されました。



### 県南地区通常総会報告

平成21年7月10日(金)18:30～20:00 看護協会長崎会館5階研修室において県南地区通常総会が開催されました。

開会にあたり下田清子第4支部支部長より挨拶があり、引き続き金澤きみ代長崎県看護連盟新会長が「7月9日衆議院本会議で保助看法改正案が可決され、念願の看護基礎教育の4年制化が実現する事になった。」と報告され、続いて副島都志子長崎県看護協会県南ブロック会長が、「協会の目的達成のためには制度を変える事が必要。組織の代表を国政の場に送るため協会と連盟が一丸となって活動しよう。」と力強く述べられました。

来賓としては、下條県議会議員、吉原長崎市議会議員、前田長崎市議会議員、最後に多忙の中かけつけていただいた田上長崎市長から祝辞をいただきました。

総会では、会員と役員含めた総数208名の参加者がありすべての報告・協議事項が承認され、続いて日本看護連盟より初年度名誉会員として表彰を受けられた山口ミユキ名誉会長にその栄誉を称え花束が贈呈されました。その後の特別講演では、富岡勉衆議院議員より「国政報告会、看護政策実現に向けて」というテーマでお話があり「今後も患者に安らぎを与えられる職場にするため活動を継続していきたい。」と述べられました。

4支部から8支部にリフォームされて初めての総会でしたが、多くの参加者が連盟会員として何をなすべきか自覚することができたと思います。

### 県央地区合同総会・研修会

日時：平成21年7月17日(金) 18:30～20:00

場所：ながさき看護センター 研修室B

参加者：80名(役員含む)

開会に先立ち、元看護連盟県央地区役員の星田美恵子様のご冥福を祈り全員で黙祷を行いました。県央地区林田恵美子第4支部支部長、長崎県看護連盟金澤きみ代会長の挨拶後、来賓の久間章生衆議院議員、八江利春県議会議員、福田美子諫早市議会議員、砂川佳子長崎県看護協会県央ブロック会長から御祝辞を頂きました。報告事項終了後、「平成21年度長崎県看護連盟方針及び看護連盟会員として果すべき役割」として、金澤会長に研修会をして頂きました。若い方の参加が多かったのですが、皆さん熱心に聴講され終了後は、「解り易かった」といった声が聴かれました。最後に県央地区役員の紹介を行い閉会しました。



# あいさつ

長崎県看護協会・長崎県看護連盟

名誉会長 山口 ミユキ

季節の花がコスモスに移りゆく今日、先般来の衆議院議員選挙へのご協力ありがとうございました。懸命に支援した中で、無念さが積もる現実を乗り越え、平成22年度の本番に向けて、これまで積み重ねた政治活動を礎に、健康で、自分こそが主役であることを念頭に、一糸乱さず大同団結によって、看護の組織力を発揮するために全力投球しましょう。

そのために、

- 心合わせて - 長崎県看護連盟の合言葉、**本気・やる気・根気**でやり抜く底力を本番へ看護は私の専門職、「職場環境」をかえるのは自分です。仲間同志の輪を広げて本番へ広がった輪を大切に、「**たかがい恵美子**」先生の活躍こそが、看護界のこれからの明暗と信じます。やらされる行為でなく、自分自身でやる行為こそが、真の看護の専門職であると云えます。(活動の行為は自分自身が責任をもつこと。)

## 信じる後輩の皆さま

人々に良質でしかも「安心と安全」な看護が提供できるいま、看護界の組織力で「ベッドサイドから政治を変えた」直近の成果、「保、助、看法」の一部改正が法誕生60年の今日実りました。これからは、「保、助、看法」の抜本改正に向けて一丸とならなければならない。この主役は看護職者である自分であることを、更に念頭に、自分たちのことは自分が真剣に取り組まない限り、他者の協力は得られないことを十分認識の上で、「看護の未来」に向けて「たかがい恵美子」先生への支援の輪を広げ、平成22年度の本番に向けた活動が、信じる後輩の皆さまの利益になることを思い、ご健康で、益々のご活躍を心から祈念して、あいさつと致します。

日本国の政権交代で自由民主党より民主党へと報道される日

- 国民は不安と希望を抱えながら -
- 「信念こそ我が勝利」
- (平成21年9月14日記)



## 名誉会長最新情報

- 1. 日本看護連盟政治アカデミー講師として特別講演
- 1. オバマ大統領来崎要望書を田上市長へ提出 (協会と協力して6341名分)
- 1. 長崎県地域婦人団体研究大会へ協会会員100名と共に参加
- 1. 島原市食事改善推進員協議会へ特別講演

## 県北地区

皆様は89点という点数をいただいたら、成功したと判断しますか。

それとも、まだまだ不十分と判断しますか。

これは、長崎県看護連盟と県北地区との共催で行った、「防衛副大臣・北村誠吾先生を励ます看護大会」の評価点数です。

かねてより、支部で開催するものは支部の責任だといわれていましたので数回の会議を開き、実施方法を立案して、名誉会長にアドバイスをお願いしましたところ、訂正するところが多々ありました。結局、共催ですから役割を分担し、会場の整備と会員の招集、佐世保市関係の来賓への案内を支部で担当しました。県議会関係への案内を県で担当し、会の進行を共同で行いました。佐世保市長を始め12名の来賓、会員120名の参加で時間がオーバーしましたが、盛会裡に終了し、北村先生他来賓の先生方から感謝の言葉をいただきました。反省会で89点をいただきました。素直によかったと思いましたが、このような大きい会を独自で開催するには、まだまだ未熟であることを痛感しました。役割やリーダーの頑張りには感謝・感謝ですが、会員の参加状況については、89点をいただいてもいいものか？会員の参加についてはどの様に働きかければいいのか頭が痛い課題です。県役員の皆様、ご指導ありがとうございました。

第一支部支部長 薬王寺和子



# 活動

金澤会長



## 研修会

「平成21年度看護連盟県北地区第一、第二支部合同報告会ならびに研修会」を7月9日(木)18時30分より開催しました。会員84名、支部役員、施設リーダー9名、計93名の出席者と県からも役員5名来ていただきました。

平成20年度の活動として、会員基礎研修受講率80%目標で行いましたが65%の受講率に終わったこと、しかし看護協会との合同研修を通して、看護の歴史を知れば政治の大切さが理解できると実感したことを報告しました。平成21年度活動計画では、重点項目を4項目挙げて説明し、たかがい恵美子さんをアピールできる研修を行い、『国政へたかがい恵美子さんを送る』ことを再確認しました。

基調講演は、今年は会長交代がありましたので、金澤さき代新会長から「長崎県看護連盟の平成21年度活動について」話していただきました。その後フロアから質問があり、そのディスカッションを聴くことで、政治の必要性を共有でき、連盟の仲間としての心構えができたのではないかと思います。最後にたかがい恵美子さんの応援歌(365歩のマーチ替え歌)を全員合唱で盛り上げました。

第二支部支部長 福島美津子

県央地区

久間章生総決起大会への参加  
 平成21年7月30日(木)18:30~  
**場所**：諫早文化会館  
**参加者**：県央地区会員120名(役員含む)  
 \*2000人大会に3000人を超える支援者が集まり大盛会となりました。

第5支部

諫早記念病院研修会  
 平成21年7月29日(水)17:45~19:15(18:45終了予定)  
**場所**：諫早記念病院5階会議室 **講師**：山口ミユキ名誉会長  
**テーマ**：良質の看護が提供できる為に - 私の看護とは - **参加者**：50名  
 \*諫早記念病院教育委員会主催にて、研修会が開催されました。看護・介護職の皆様、高橋理事長も出席されました。  
 山口名誉会長の話に笑いあり、涙ありの感動の時間でした。

第6支部

谷川弥一先生を励ます看護大会  
 平成21年8月12日(水)18:30~ **場所**：谷川弥一事務所  
**参加者**：県央大村地区会員110名  
 \*谷川事務所が大村地区の看護職で一杯になり溢れんばかりの熱気でした。最後に看護連盟男組みによる「応援太鼓」で勝利を誓いました。

# 報 告



諫早記念病院  
研修風景

今日も元気な  
山口ミユキ  
名誉会長

## 連盟は 何故必要か？

質の高い看護を提供するためには個人の努力だけでは不十分です。質の高い看護を提供することを阻害する環境を変えることが重要です。その環境の多くが制度によって決められています。看護にかかわる政策は、私達の給与や労働条件・人員配置等だけではなく、看護業務のあり方に大きな影響を与えています。

国会に代表者を送って、ものを言う場所を獲得する必要があります。行政と政治は一体です。全ての問題は全部政治の場を通らなければ実現できません。

### 代表議員による 主な実績(一部)

#### 労働条件の改善

- ・給与、諸手当(夜勤手当)の改善  
 平成2年：夜間看護手当3,200円  
 平成7年：準夜2,900円  
 深夜3,300円  
 二交替夜勤6,800円  
 (清水、南野両議員奔走により)
- ・看護職の増員
- ・夜勤看護職員の車送りの予算化



# 「ホップ たかがい 恵美子

— 本気・やる気・



## 看護職が成熟社会をつくる

私は、看護職であることに誇りを感じています。

看護のもつ互いを思いやる心、調和の心が、人々の生活を豊かにし、社会に活力を与えることができます。

例えば、

- 医療の現場で、看護職は安らぎと安心を与えることができます。
- 訪問看護師は、在宅療養を支えます。
- 助産師は、少子化問題に貢献できます。
- 保健師は、人と地域を元気にします。

看護職は社会で起きている様々な問題を解決するための「灯り」であると信じています。これからの日本にとって、看護職が活躍できる社会にすることこそが、明るく活力の湧く成熟社会をつくることだと思います。

### 行 動

- 6 .17(水)
  - 12 : 30 長崎空港着
  - 13 : 00 諫早市長へあいさつ
  - 14 : 00 「ホップ」ながさき
    - 看護センター (127名)
  - 16 : 00 協会・連盟役員、施設代表者 他
  - 17 : 30 県知事・副知事へあいさつ
  - 衆議院議員 富岡勉事務所へあいさつ
  - 18 : 30 「ホップ」看護協会
    - 長崎会館 (136名)
  - 19 : 30 協会・連盟役員、施設代表者 他
  - 20 : 20 夕食 (懇親)
    - 協会・連盟役員16名
  - 21 : 00
- 6 .18(木)
  - 9 : 30 自民党県連合会、県議会議長
    - 県医師会へあいさつ
  - 10 : 10
  - 10 : 25 J R長崎発で佐賀へ

### CONTENTS

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1 . 上手な退院調整のすすめ方    | 5 . 急性期医療             |
| 2 . 訪問看護の現状と展望      | 6 . 変わる！認知症ケア         |
| 3 . 安らかな看取りを実現するために | 7 . 看護職の確保・定着をすすめるために |
| 4 . 診療報酬改定からみる看護の展望 | 8 . 看護基礎教育4年制大学化に向けて  |

## ステップたかがい 恵美子

= スケジュール =

- H21 .12 .19(土)
  - 11 : 00 ~ 12 : 00 北松中央病院
  - 14 : 30 ~ 16 : 30 アルカス SASEBO
- H21 .12 20(日)
  - 午前 長崎市内
  - 午後 健康保険諫早総合病院



# 風を興そう！長崎県

## 根気 —

やりがい  
いきがい。  
たかがい！

2009.8.29 ブログより「バランス」

諫早での、地域自治会の方との対話から感じたこと。日常的に医療を必要としている「元気高齢者」から価値ある提案・意見を聞き、いまの仕組みについて丁寧に説明する機会の必要を感じる。人生の先輩たちの持っている知恵、時間にゆとりをもってものごとに向かう姿勢から、一つの現象にも異なる光をあてることによって、また違う姿を発見できる。そのバランス感覚の大切さを感じた。



6 / 17 「ポップたかがい恵美子風を興そう長崎県」  
8 / 29 学会のため2度来崎され、わきあいあいとした雰囲気の中、講演が行われました。一看護職者として、また厚生労働省での経験を活かした政治的視点から、今ある看護の現状を見極めなが問題で、これからどう変えていかなければいけないか、たかがいさんの熱意がビシビシと伝わってきました。そんなたかがいさんに、参加者全員が一丸となり、「変わろう、変えていこう」と改めて感じることができました。

お知らせ

後援会へ入会をお願い致します

- ☒ 応援ブログを開設しています。ぜひご覧ください。
- ☒ CD「いのち」10月24日発売します。

前、日本看護協会常任理事



### - プロフィール -

1963年12月21日生 宮城県出身

#### 学 歴

埼玉県立衛生短期大学  
埼玉県立衛生短期大学専攻科  
国立公衆衛生院専攻課程  
東京医科歯科大学医学部保健衛生学科  
WHO エイズコントロールケア研修  
東京医科歯科大学大学院博士課程 前期  
東京医科歯科大学大学院博士課程 後期(中退)等

#### 主な職歴

急性期医療：社会保険埼玉中央病院、虎の門病院で、外科、血液内科等病棟で急性期チーム医療に従事  
地 域 保 健：宮城県の保健所、精神保健福祉センターで障害者と家族の保健指導等に従事  
研 究 教 育：東京都老人総合研究所、結核研究所、東京医科歯科大学講師等  
国際保健協力：アフリカで HIV 感染の予防教育と感染者ケア活動に参加  
厚生労働省：保健師等の増員5カ年計画の実現、がん対策アクションプラン2005とりまとめ、診療報酬改定で7対1の創設、褥瘡ハイリスク患者ケア加算など看護技術の評価の創設、訪問看護事業の活性化方針の提案等を行う。

- 看護研修資料集参考 -



見て見て!

# 私達の



## 医療法人 弘仁会 朝永病院

長崎市出島町12 - 23



出島町で「患者様が満足を得る医療を提供する」を理念とし緩和ケア

病棟（22床）一般病棟（21床）を持ち、主に終末期医療に力を注いでいます。また今年7月からは在宅診療所と訪問看護ステーション（オリーブ）を立ち上げ、地域連携室を通して地域のニーズに多様に対応できるように努力しているところです。

スタッフ1人ひとりが「患者様、ご家族とのふれあい」を大切にしながら満足につながる看護の提供を心がけて頑張っております。



## 医療法人 誠愛会

### 訪問看護ステーション かしまえ

佐世保市日野町856 - 9



当職場は訪問看護事業所で男性2名(PT)、女性12名(看護師と事務員)の小さい職場です。

訪問看護業務は、的確な観察技術や状況判断能力が求められ、必要なケアを限られた時間に看護師が一人で提供するという責任がある一方、在宅看護場面において、多くの生活者と出会い仕事を介して自己成長できる職業です。そのためには訪問看護師が看護の力を発揮し利用者の生活・生命の質向上に向けた研鑽が求められます。

幸い当ステーションでは、ここ3年間職員の退職移動も無く、職員間の連携が強く保たれ安心と安全の看護を提供できています。



## 訪問看護ステーション YOU

長崎市魚の町3 - 28



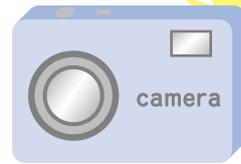
こんにちは、訪問看護ステーション YOU です。

平成6年4月開設し、現在は看護師14名、P.T1名、事務2名です。ユニフォームはカラフルで活動的で速乾性抜群のポロシャツです。そしてもうひとつ背中のリュックに七つ道具を入れて長崎市内の斜面地を車移動できないところはまるで登山のように徒歩で訪問しています。安心して、在宅療養が出来るよう支援し、手のぬくもりが伝わる看護をモットーにスタッフ一丸となり毎日頑張っています。

ユニフォーム  
バックショットです。



# ユニフォーム



医療法人 宏善会 諫早記念病院  
諫早市天満町 2 - 21

ここがポイント!

諫早川祭りが行われる本明川の側に立つ当院は、一般病棟・回復期リハビリ病棟・療養型病棟で113床の病院です。

今回、5年目に新しくなったユニフォームです。

パンツスタイルとワンピースの2タイプがありますが、ほとんどの人が、パンツスタイルでフットワークも軽やかです。

地域に愛され患者様に選ばれる病院をめざして笑顔で頑張っています。



訪問看護ステーションいさはや  
諫早市永昌町23 - 6

ここがポイント!

当ステーションは、平成10年の開設当初よりポロシャツにパンツという活動的なウエアで訪問してきました。しかし2年前より病院や施設でのカンファレンスに参加する際は上記のユニフォームを着用し、在宅の専門看護師としてのアピールを行っています。

これからもピュアな気持ちで訪問にとりくみたいと思います。



佐世保市立総合病院  
佐世保市平瀬町 9 - 3

ここがポイント!

『当院のユニフォームは、アンダーウェアを気にすることなく、落ち着きと洗練された美しさを出せるようにグレーを基調としています。また、襟と袖口に白を配し、ジャケット丈が長めとなるようにオーダーメイドしています。』

ワンピースとパンツタイプの2種で自由に選択しています。

パンツタイプは、特に若さを強調し、動きやすさを追及したものです。

私達は、日々「Head・Heart・Handで患者様に選ばれる病院づくり」を目指し、笑顔で看護を行っています。』



医療法人 白十字会 佐世保中央病院  
佐世保市大和町15

ここがポイント!

佐世保中央病院看護部は、今年4月にユニフォームをリニューアルしました。今回は、「癒し」をテーマに水玉模様のユニフォームになりました。色も上着はピンクとブルーの2色、ズボンにはピンク・ブルー・ホワイトの3色でいろいろなバリエーションを楽しんでいます。また、「今日はピンクの日」「今日はブルーの日」など、各部署で色を合わせたりもしています。患者様からは、特にピンクのユニフォームは明るい雰囲気と好評です。

# ポリナビワークショップを立ち上げよう

本気・やる気・根気 NAGASAKI

...沢山の仲間と看護を語り合うひとときを...

いまから自分たちにできること、同世代の仲間が集まり意見を交わす場を...

長崎県ポリナビを立ち上げたい、それに向かいポリナビを理解し、

ナビゲーターになる若手会員の育成を支援します。

やってみたい人...興味・関心がある人...会場で会いましょう

\* ポリナビとは、看護連盟会員20歳代を中心として、2007年に発足した集まりのことで Politic Navigators' Network の略です。ポリナビでは、「政治」や「政策」の学びを通して、自分達にできることを考え、実行することで、日本の看護・医療がよりよいものになることを目指しています。

**ポリナビ (Politic Navigators' Network)**

**Politic (Politics) 政治・政治学・政治問題**

**Navigators (指示をする人)**

**Network (相互に連絡しあう組織)**

平成21年10月3日(土)

第1回を開催いたしました。

詳細は次号で紹介します。



## はじめての 一般質問

諫早市議会議員 **福田 美子**

彼岸花やコスモスが秋を感じさせます。皆様お元気でしょうか。

6月の定例会で初めての一般質問を行いました。西諫早ニュータウンが分譲されてから38年が経ち高齢化が進んでいる状況の中で、公園や道路がバリアフリー化されていないのが現状です。今後の対策を問いました。もう一つが新型インフルエンザ対策について備蓄の状況と目的について問いました。私はこれからの一般質問を市民の方々に分かり易いよう対応していこうと思います。8月は、歴史的な政権交代が幕を開けました。国民の方々は、政権交代を選び、安心できる生活にして頂きたいという希望を託されたと思います。私達議員は、これから起こり得る混乱を少しでも軽減させ、よりよい生活が送れるよう努力する必要があると思います。これから更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

## 事業推進委員



事業推進メンバーです。

体力を資本に頑張っています。

会員の皆様のご協力をお願いいたします。

- 鈴木      ○下田      ○山本
- 山口      ○吉谷      ○佐藤
- 佐竹      ○櫻井      ○村川
- 中田      ○吉田      ○犬塚



**中嶋恵美子さん**

広報委員として10年以上、活動していただきました。今後はOB 賛助会員として応援していただきます。ありがとうございました。

広  
報  
委  
員



今回6名が新メンバーに加わりにぎやかな雰囲気編集を行っています。会員の皆様の情報をお待ちしています。野口、本村

新委員 後列左より相良・富永・村井・本村

前列左より馬場・古賀・前田

<http://kangorenmei-nagasaki.jp/>